

平成29年度 志摩市ふるさと応援基金の運用状況

全国のみなさまより、志摩市ふるさと応援寄附（ふるさと納税制度）にて、ご支援いただき、ありがとうございます。

平成29年度は、4,843件、361,858,919円のご寄附をいただきました。

これらの寄附金は、ご寄附いただいた方のご指定分野別にふるさと応援基金として積み立てられ、次のとおり運用されております。



平成29年度寄附金受入額内訳

1 環境に関する事業	52,258,422円
2 生活・安全に関する事業	10,155,500円
3 産業の振興に関する事業	62,600,000円
4 健康・福祉に関する事業	36,315,000円
5 教育・文化に関する事業	58,248,997円
6 まちづくりに関する事業	22,630,000円
7 指定なし	119,651,000円

※収入額

事業別内訳

■図書館管理運営費

基金充当額 1,400,000円

図書資料を購入し、市立図書館や図書室の蔵書の充実を図りました。



■小学校通学安全対策助成事業

基金充当額 3,250,000円

■中学校通学安全対策助成事業

基金充当額 4,750,000円

小中学校の児童生徒の安全を確保するため、自転車購入費、バスや電車の定期券代等、遠距離通学児童生徒の通学費を一部補助しました。



■中学校備品購入事業

基金充当額 10,505,000円

志摩市内全ての中学校の、生徒用机とイスを新しく購入しました。

新品の机とイスになって毎日の登校や授業が楽しみになりました。

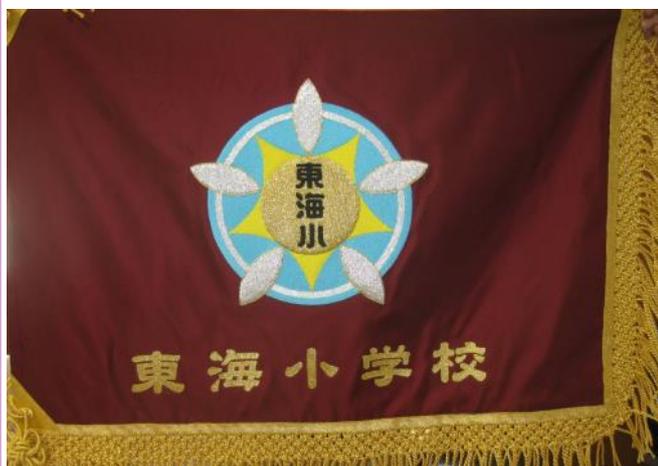


■小学校再編経費

基金充当額 5,500,000円

平成30年4月開校の「東海小学校」の校旗を購入しました。

また、東海小学校の開校に伴い閉校となった
たてがみ 小学校・しじま 小学校・こうか 小学校・
こう 小学校・あのり 小学校の閉校記念行事の実施および閉校記念誌を作成しました。



■スクールバス運行管理事業

基金充当額 19,800,000円

学校の再編により閉校となる校区から通学する児童生徒の、安心・安全な通学手段を確保するため、スクールバス運行管理業務を委託しています。



■小中学校空調機器設置事業

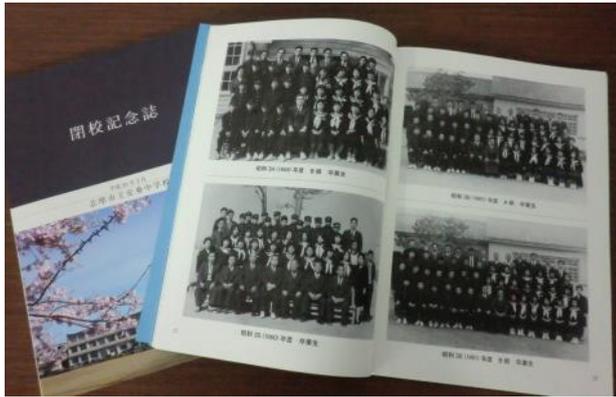
基金充当額 13,200,000円

市内小学校6校と市内中学校5校の教室へ空調機器を設置するための設計業務を委託しました。次年度以降に設置工事を行います。

■中学校再編経費

基金充当額 1,600,000円

平成30年4月から東海中学校と安乗中学校が統合し、「東海中学校」として開校するため、両校の閉校記念行事を行い、安乗中学校においては閉校記念誌を作成しました。



■賢島スポーツガーデン施設改修事業

基金充当額 9,700,000円

県外からの合宿等、年々利用者が増えている賢島スポーツガーデンのテニスコートの人工芝が劣化してきていたため張替えを行いました。

快適にテニスができるようになった！と利用者の方々から好評をいただいております。



■公民館管理運営費

基金充当額 6,700,000円

鵜方公民館1階和室、2階大会議室の空調機器改修工事を行いました。

また、同公民館の駐車場の一部に駐輪場を整備しました。



■漁港施設管理運営費

基金充当額 20,000円

漁港施設として管理されている田神グラウンドの側溝の舗装工事を行いました。



■6次産業化推進事業

基金充当額 100,000円

耕作を放棄されている地を利用して、志摩市の特産品である“きんこ”の原材料『隼人芋』の栽培をする方に対して、必要経費の一部を補助しました。志摩市は、生産・加工・販売まで全てを行う「6次産業」を推進しています。

■農業生産者育成事業

基金充当額 300,000円



より多くの方に、志摩市産の野菜を生産・販売していただけるよう、ビニールハウスを新たに設置された方に、費用の一部を助成しました。



■伊勢志摩サミット推進事業

基金充当額 9,900,000円

伊勢志摩サミット開催1年を記念し、賢島駅前にモニュメントを設置しました。



■全国菓子大博覧会・三重推進事業

基金充当額 5,000,000円

平成29年4月21日から5月14日まで、三重県営サンアリーナとその周辺で日本最大のお菓子の祭典「第27回全国菓子大博覧会・三重」を開催しました。



■がんばる市民を応援する事業

基金充当額 200,000円

起業や就職等に必要な資格の取得を広く支援するため、対象資格を取得した方に補助金を交付し、また地域振興に寄与する市民の育成を目的として、起業や就職に有利となる、市の指定した資格を取得した方に奨励金を交付しました。



■中小企業支援事業

基金充当額 150,000円

志摩市内の中小企業団体等が販路拡大や新規需要開拓のために商談会等に出展するブース料の一部を補助しました。

■スポーツ観光イベント推進事業

基金充当額 6,010,000円

スポーツを活用した観光振興を推進し、市民自ら誇れる観光のまちづくりを実現することを目的とした事業を募集。誘客効果が期待され、かつ将来的な自立性が見込めるスポーツ関連事業の一部に補助しました。



- ・伊勢志摩ツーデーウオーク
- ・伊勢志摩里海トライアスロン
- ・伊勢志摩サイクリングフェスティバル
- ・志摩ビーチサッカーフェスタ
- ・志摩ロードパーティ
- ・志摩里海マリンフェスタ
- ・WSL伊勢志摩プロジュニア
- ・伊勢志摩里海SUPフェスティバル



■御食つ国志摩誘客推進事業

基金充当額 1,700,000円

志摩市の地域特性を活かしたスポーツ関連のイベントやアクティビティの情報発信を行い、スポーツ観光に特化した新たな情報発信元を構築し更なる誘客を図るとともに、主軸法人が継続的な運営体制を整備することを目的に、サイクリングモデルツアーを行いました。

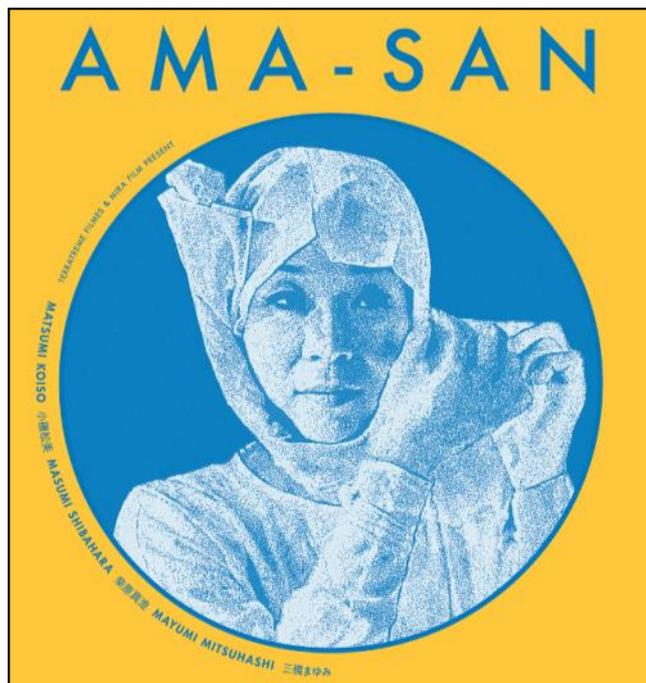
■外国人観光客誘致推進事業

基金充当額 12,400,000円

国際交流協定（MOU）を行う台湾の高雄市からの教育旅行の受入や、外国人向け旅行情報発信サイトへの掲載記事などを作成しました。

また、志摩市内の観光事業者と連携しながらインバウンドの受入を推進することを目的とし、効果的な情報発信やセールス活動、視察受入などを行いました。





■海女文化振興推進事業

基金充当額 700,000円

ポルトガルの映画監督「クラウディア氏」が和具地区の海女に密着して制作したドキュメンタリー映画「AMA-SAN」。

ポルトガル政府の予算で制作されたこの作品は、チェコの国際映画祭でベストドキュメンタリー賞を受賞しました。

日本の映画館では未公開のこの映画について、市民への周知と海女文化の情報発信を目的に志摩市内で上映会を開催しました。



■パークゴルフ場管理運営費

基金充当額 600,000円

目の前に海を臨みながら楽しめる「志摩パークゴルフ場」の各コースを整備するための芝刈り機が老朽化していたため、新しい芝刈り機を購入しました。

■志摩市を元気にする創業・事業拡大支援事業

基金充当額 15,000,000円

志摩市内で事業をはじめの方、事業の拡大をする事業者に対し、事業の経営基盤を強化するための補助金を交付するため「志摩市創業等支援基金」を設置し、積立をしました。



■友好自治体宿泊施設利用助成事業

基金充当額 250,000円

志摩市と友好自治体提携している日進市の方々に、実際に志摩市の魅力を体感してもらうため、宿泊施設の利用に対し利用料の一部を助成しました。





■外国人観光客おもてなし推進事業

基金充当額 1,700,000円

多くの外国人観光客にたくさん訪れてもらえるよう、事業者が受入環境をつくるためにかかった経費（外国語表記看板設置・Wi-Fi利用環境整備等）の一部を補助しました。



■住宅リフォーム促進事業

基金充当額 2,400,000円

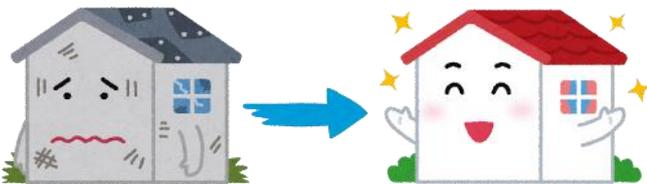
志摩市内の住宅関連産業の振興の促進と、地域経済の活性化を図るため、市内業者が施工した市内住宅の浴室やキッチン、外壁塗装工事等、住宅リフォーム費用の一部を助成しました。



■移住促進空き家改修支援事業

基金充当額 2,000,000円

市外から移住し、これからも志摩市に住み続けようとしている方が、市内にある空き家を住宅として使用するための改修にかかった費用の一部を補助しました。



■移住促進住宅リフォーム支援事業

基金充当額 400,000円

市外からの移住者が住む志摩市内の住宅のリフォームをした方を対象に、かかった費用の一部を助成しました。



■若者世代の移住促進事業

基金充当額 1,250,000円

若者や子育て世帯で、志摩市が定める要件を満たす移住者からの申請に対し、一定期間に支払った家賃の一部を補助しました。



■IJUターン促進のための奨学金返済補助事業

基金充当額 24,000,000円

奨学金を利用して進学し、現在返済中である志摩市で働く市内在住等の要件を満たす方を対象に、返済額の一部を補助する事業のための基金積立金に充てました。

■移住しやすい志摩づくり事業

基金充当額 300,000円

これから志摩市に移住を考えている方の参考となるよう、市外から移住された方たちの声や、移住に関する支援制度・窓口案内を載せている「移住ガイドブック」を作成しました。



また、大阪や東京に出向き、「ふるさと回帰フェア」で移住相談会を出展しました。

■志摩市におけるガイド業の創出事業

基金充当額 950,000円

自らガイドツアーを企画して販売することの出来る人材を育てるための講習会を8回行い、モニターツアーを1回開催しました。

この事業により、平成30年3月に観光ガイド会社が設立されるに至りました。



■若者の集いと出会いの支援事業

基金充当額 600,000円

志摩市内で若者同士の出会いや地域の魅力を再発見する機会をつくるイベントにかかる費用の一部を支援しました。



- 平成30年 志摩市三十路式
- 第5回七夕祭り
- TOKOWAKA Biker's MTG
- 第6回しまコン
- 浜島の夜店

■小学校就学援助費交付事業

基金充当額 240,000円

就学困難な小学校児童にかかる、学用品費や給食費、校外活動費等の援助をしました。



■テレビ放送番組制作事業

基金充当額 1,000,000円

志摩市のPRのため、三重テレビ放送の『旬感☆みえ～MY CITY MY TOWN～』のコーナーに、8月、11月、3月の年3回、生出演しました。



■犬及び猫の不妊手術費助成事業

基金充当額 350,000円



飼い主の居ない犬や猫が増えるのを抑えるため、獣医師による不妊手術を受けた犬猫の飼い主等からの申請により、手術費の一部を助成しました。



■観光施設等解体撤去事業

基金充当額 250,000円

老朽化が進み、傷みが激しかった市後の浜公衆トイレを解体撤去し、環境も改善しました。

■学校給食センター管理運営費

基金充当額 800,000円

災害時の学校給食用非常食「救給カレー」と、使い捨て容器を購入しました。



■応急危険度判定事業

基金充当額 500,000円

災害により被害のあった建築物の倒壊の危険性や設備の落下等を調べる「応急危険度判定」に必要な資機材を50セット購入しました。

また、調査用に縮尺1/1500で統一した地図を作成しました。



■消防団備品購入事業

基金充当額 2,800,000円



消火・防災・防火啓発などを行う消防団員の安全確保のため、150名分の活動服を更新しました。



■災害対策用避難所運営用品購入事業

基金充当額 2,950,000円

災害時、速やかに避難所を開設し、初動時から避難者の安心・安全を確保するため、志摩市指定避難所内に避難所運営用品を購入しました。



■防災行政無線難聴地域解消事業

基金充当額 1,850,000円

志摩市が無償貸与しているアナログ電波の防災無線個別受信機が聞こえづらい地域の解消策として、デジタル個別受信機を購入しました。

■母子・父子自立支援等相談事業

基金充当額 1,065,000円

母子・父子等からの相談に対し、自立に必要な情報提供を行うほか、職業能力の向上・求職活動の支援をする、支援員を設置しています。



■道路除草等委託経費

基金充当額 9,300,000円

市道の除草作業に併せ、通行の安全確保等を目的に、防草シートや張りコンクリートを路肩に施工しました。

■美化パートナー事業

基金充当額 1,900,000円

志摩市が管理している道路や河川等の清掃や、景観保持活動を行うボランティア団体に対するの支援として花苗や肥料等の費用を助成しました。

はなやかで過ごしやすいまちになりました。



■漁場環境調査事業

基金充当額 1,500,000円

しゅびょう

■種苗放流事業

基金充当額 500,000円



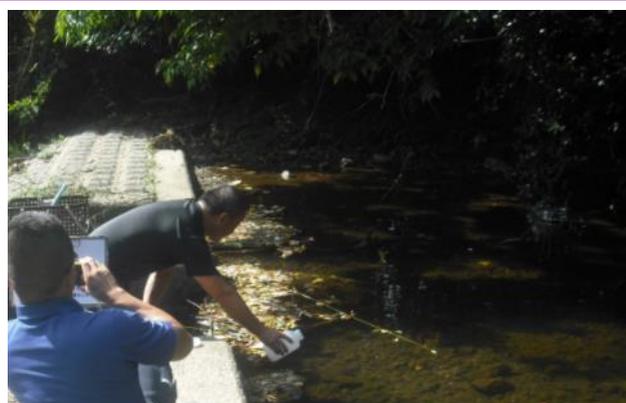
あごわん
養殖漁場としての英虞湾
や的矢湾の環境について、

現状とこれからの変動をしっかりと理解し、問題の抽出と、その解決に向けての基礎資料とするため、水質・底質・底生生物等の環境調査を実施しました。

また、海女漁の主な対象であるアワビ。その資源の増産を目指し漁協が実施する種苗放流事業の補助としてアワビの稚貝を購入し、市内沿岸域14地区で約32,740個を放流しました。

■河川・海域等水質調査事業

基金充当額 1,100,000円



志摩市内の河川や海域等、全45地点の水質及び底質環境の実態調査を、夏季と冬季の2回行いました。この調査結果は、志摩市の水質環境保全のための基礎資料として活用します。

■生ごみ減量化対策事業

基金充当額 400,000円

家庭から出される生ごみを減らすため、志摩市内に住んでおり、電気式家庭用生ごみ処理機を購入した方を対象に、購入費用の一部を助成しました。

■リサイクル事業奨励事業

基金充当額 750,000円

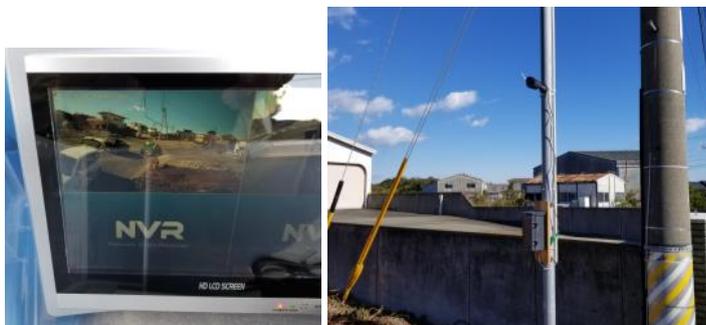
ごみ減量化のため、再生資源化物（リサイクル）の集団回収を行う志摩市内の非営利団体を対象に奨励金を交付しました。



■不法投棄防止対策事業

基金充当額 400,000円

不法投棄防止のため、監視カメラやレコーダーを購入し、市内で不法投棄の多い場所に設置しました。

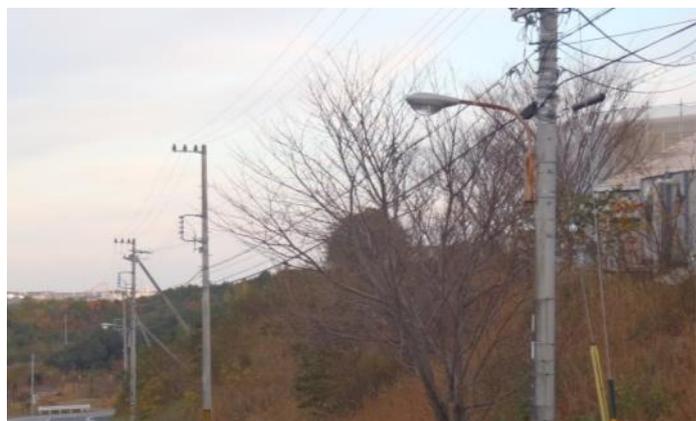


■道の駅管理運営費

基金充当額 250,000円



道の駅「伊勢志摩」進入路の街灯を、水銀灯からLED照明に交換しました。消費電力等の削減が見込まれ、長寿命のため修繕費の削減も期待できます。



■阿児健康増進センター管理運営費

基金充当額 8,400,000円

阿児健康増進センター「サンライフあご」のトレーニングルームに、エアロバイク2台、トレッドミル2台、ラットプルダウン等々、9種類のマシン計11台を新たに購入しました。安全・快適にトレーニングができると好評を得ています。



■若者の健診事業

基金充当額 2,150,000円

20～30歳代を対象に、健康づくりの大切さを認識し、自身の生活習慣病予防を心がけることを目的とした集団検診を実施。2日間で256人が受診しました。健康を維持することで、活力的な生活ができ、医療費の削減にも繋がります。





■子ども医療費助成事業

基金充当額 16,300,000円

子育てに対する経済的軽減を図るため、三重県基準による「0歳から小学校6年生までの医療費助成」に加えて、志摩市単独で「中学校3年生までの入院・通院」に助成対象を拡大しています。



■障がい者医療費助成事業

基金充当額 2,000,000円

障がい者の医療費負担の軽減を図るため、三重県基準による医療費助成に加え、志摩市単独で対象者の範囲を拡大し、助成しました。

■地域生活拠点づくり事業

基金充当額 2,600,000円

市内2地区に拠点を置いて、地域課題を検証し、コーディネートする人材を配置しました。

地域の身近な課題解決のため、地域の方々と共に考え、地域の力が高まるよう努めました。



わぐ ○和具拠点

地域の福祉拠点がないため、人が集い交流する場を設置しました。民生委員やNPO、ボランティアグループなど地域のために活動している方々が集まる場として活用しました。



まさき ○間崎拠点

市内でも特に高齢化が進み、離島のため交通が不便な地域です。地域での買い物の問題解決策として、拠点でミニショップを運営し、人が集まる場（サロン）を開催しています。サロンの一環で志摩市社会福祉協議会のバスを利用した買い物ツアーも実施しました。

■健康危機管理事業

基金充当額 700,000円

災害時や緊急時に備え、防護キット等の健康危機管理備蓄品や滅菌ガーゼや常備薬等の医療救護所消耗品を購入しました。



※基金積立額と収入額の差異は、基金積み立て時期の年度またぎにより生じます

※平成30年3月末時点

平成29年度中の基金の動き

収入

○ふるさと応援寄附金積立額	377,985,637円
○基金利息	161,500円



支出

基金活用（取崩額）	222,390,000円
-----------	--------------

【使途別内訳】

環境に関する事業	15,250,000円
生活・安全に関する事業	8,650,000円
産業の振興に関する事業	44,875,000円
健康・福祉に関する事業	28,474,999円
教育・文化に関する事業	61,160,000円
まちづくりに関する事業	29,940,000円
その他個別の指定事業	25,897,001円
指定なし	8,143,000円

平成29年度末時点での基金残高

<u>ふるさと応援基金</u>	1,460,016,672円
環境に関する事業	347,679,803円
生活・安全に関する事業	56,536,005円
産業の振興に関する事業	161,894,002円
健康・福祉に関する事業	157,804,003円
教育・文化に関する事業	214,465,113円
まちづくりに関する事業	124,992,100円
その他個別の指定事業	460,000円
事業指定なし	395,686,001円
基金利息	499,645円



全域が伊勢志摩国立公園

志摩市は、古くから「御食つ国」と呼ばれる
海の幸が豊富な地域で、今でも変わらぬ豊かさを保っています。

「的矢かき」や「真珠」などの5品目が“三重ブランド”に認定されています。

リアス海岸が特徴的な志摩市では、風光明媚な景観を活かした観光産業が栄え、プ
ラントンが豊富で波が穏やかなこの英虞湾で、真珠養殖が発祥しました。

しかし近年では真珠養殖をはじめとする、これまで受け継がれてきた生業や培われて
きた伝統文化の担い手が不足し、人口減少や地域経済の衰退の危機に直面しています。

この『ふるさと納税制度』で、志摩市の特産品をより広く知っていただくとともに、
地域産業の活性化を後押しいただき、皆様から ご支援いただけると幸いです。



あご
英虞湾



お問い合わせ先
志摩市 総合政策課

〒517-0592 三重県志摩市阿児町鵜方3098-22
TEL : 0599-44-0205 FAX : 0599-44-5252